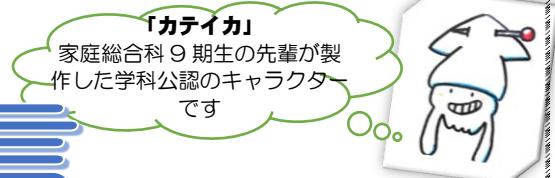


なごみ通信



令和7年7月22日発行

第4号は3年生特集です。「札幌ファッショントレーニング専門学校DOREME」での見学の様子をお伝えします。



これが学校にも
あつたらなあ

1年生

はじめての大きな行事、マルシェ
頑張りました！ 繁張して臨んだ行事でしたが、終わ
っての感想は「緊張したけど楽しかった！」「頑張っ
た」という声がたくさん聞かれました。頑張ったね！



2年生



暑さに負けず、製品製作に取り組んでいます。5月から製作を続いている『ぱねくちポーチ』は、もうすぐ目標の50個に到達です！！

長年、本校と交流のあるDOREMEさん。始めに校長先生から大事な言葉をいただきました。「一期一会。会えたことが縁。昨日の自分よりも成長できるように、積極的に質問してください。」緊張していた3年生も、この縁を活かそうと気合いの入った顔になりました。

学生のみなさんと校内を周りながら、説明を受けました。普段、作業学習で使っているミシンでも、工次第で素敵なドレスが出来上がること、より専門的な機械を使うことで、可能なことが増え、しっかりした仕上がりになることなどを教えていただきました。注目は、「風の出るアイロン台」。口々に「欲しい・・・」。

質問タイムでは、「作品への真剣さ」を感じてきました。「丁寧につくること」「速く正確に作ること」「大変な工程でも、あきらめないで完成させること」など、普段の作業学習にも繋がる内容があり、自分たちの作業に取り組む態度を振り返ることができました。

3年生にとっては、特に学生さん達の夢（仕事）に向かって努力する姿が、非常に印象的だったようです。前提実習を前に、仕事に対する真剣さを、再確認していきましょう。